中心市街地の課題と活性化に向けた基本方針



アクセス性・移動性の改善

- ①広域幹線道路である国道4号から中 心市街地へのアクセス性の向上
- ②中心市街地と周辺の主要施設とのア クセス性の向上。中心市街地への来 街者の増加と回遊性の向上



地域資源活用による魅力づくり

- ①中心市街地のにぎわいがイベント開 催時のみにならないよう、日常的に 来街者を増加させる取り組み
- ②観光施設や歴史資源と中心市街地の 商店街との連携を密にし、中心市街 地全体に人の流れが生まれる取り組み



拠点性の向上と商店街の機能強化

- ①店舗数・面積の減少により、中心市 街地の商業機能が低下していること から、市の顔としての拠点性の強化 ②集客拠点であるメイプルの集客効果 の強化と、周辺商店街への波及
- ③商店街の機能強化による商店街の魅 力向上の必要性



定住人口減少への対応

①中心市街地の人口・世帯数の減少、 少子高齢化の進行によるまちの活力 の低下が見られるため、活力の基礎 となる居住人口の回復

来街者増加と回遊性向上による にぎわいづくり

①中心市街地へ新たな施設を整備することによ り、中心市街地への来街者増加の促進

- ②街なかの歴史・文化や観光資源と商店街活性 化事業の連携により商店街の来街者数の増加 を目指す
- ③広域幹線道路である国道 4 号からのアクセス 性を向上させ、中心市街地外からの来街者増 加を目指す

集客拠点の機能強化と

商店街の活力向上

- ①メイプルの機能とイベントの更なる強化によ り本市の中心にふさわしい集客拠点づくり
- ②空き店舗の解消や不足する業種の誘致などに よる商店街の機能強化
- ③イベントや各種ソフト事業の推進による来街 者の増加と商店街の活力の向上

安心して住み続けられる

まちづくり

一心市街地の

向課

け題

と

た方向は

- ①生活に必要な機能の充実や都市基盤の整備を 図りながら、あらゆる世代が住み続けたいと 思える居住環境の形成
- ②高齢者向け住宅などを整備し、高齢者が安心 して住み続けられる住環境を提供するなど高 齢社会への対応

都市構造)の形を歩いて暮られ うものです。 の形 の形成を目指すといらせる空間(集約型一定の範囲に集積し

会け、店舗面積が600平方 受け、店舗面積が6000平方 がを超える集客施設を中心市街 地以外に新設する場合、県への 相出を義務付ける「特定大規模 集客施設の立地誘導等に関する 条例」をことし10月から施行し ます。これは都市機能が拠点集 計に画ぎ

化抑止などを目的として担う制度で、中心市街地ンパクトなまちづくりの

ゔゎ つくり~市の取り組み~

市は、総合計画などと整合を 地の活性化を図ることを目的に 地の活性化を図ることを目的に 地の活性化を図ることを目的に 地の活性化を図ることを目的に が設などの活用による中心市街 地の活性化を図ることを目的に

中心市街地の活性化に関する 生積し市町村の中心としての役 集積し市町村の中心としての役 集積し市町村の中心としての役 割を果たしている市街地である こと」と定義されています。こ のことから市は、水沢区・江刺 のことから市は、水沢区・江刺 区・前沢区の市街地の活性化を 進めるとともに、特にも水沢区 の市街地を本市の中心市街地と ための取り組みを進めます。

としています。 巾街地の空洞 くりの一端を 0 計画 を策定しま

中心市街地 国・集約型都市構造の ・県の動

向

つって、

暮ら

やす

多機能で

進んでいます。外立地により都市機能の拡散が外立地により都市機能の拡散の郊模小売店舗や公共公益施設の郊全国的に地方都市では、大規

は、高齢者も含めた多くの人に問題に対応するため「大規模小売店舗立地法」「中心市街地活性化法」「改正都市計画法」のいわゆる「まちづくり三法」の改正を行いました。その改正の趣旨

薬 コンセプトは「若者が集い、 は現在 「奥州市中心市街地活性化基本計画」 地域の賑わいを楽しめる中心市街地づくり」。 を策定しています。 この計画の基本 メイプ ル

に若者が集う施設を整備す

ることや高齢者をはじめとし

たあらゆる世代が住み

やす 街

い環境を整備することで、

の空洞化に歯止めをかけ、

活性化を目指す計画の概要を紹介します

中心市街地ににぎわいを取り戻そうというものです。

Maple 局 奥州 可管地清洁 基本計画

なたの数えて

Q 中心市街地活性化基本計画はどんな人た ちでつくっているの

A 委員長を岩井憲男副市長とし、市役所の 関係部課長で組織する奥州市中心市街地活 性化基本計画策定委員会が、地元商業者な どで構成する奥州市中心市街地活性化協議 会(会長・千葉龍二郎水沢商工会議所会頭) の意見を取り入れながら策定しています。

実施し、中心市街地の魅力を高度型バスを運行する事業、市街地をまわる循たする事業、市街地をまわる循いである事業、市街地をまわる循いである。 市民アンケートなどさまざま市の人口・世帯の動向、大型の状況、旧水沢市で行ってい中心市街地活性化の取り組み中心市街地活性化の取り組み中心市街地活性化の取り組み の方針を打され、その課題 角度から中く ル西館に若者や子育てファミ的な取り組みとしては、メイプ 方針を打ち出しました。具体、その課題と課題解決のため度から中心市街地の分析を行民アンケートなどさまざまな 計画策定に当たり、 の取り組み、で行っていたの動向、交通 大型店

3= 広報 おうしゅう